

編集後記

2023 年度は総参加人数 135 名、そのうち会場での参加人数 55 名と、コロナ禍があげ大きく会場参加者が増加いたしました。このうち台外からの参加は 43 名となります。数年ぶりとなるリアルな懇親会を、コスモス会館にて参加者 42 名で開催することもできました。

今年度は少ない世話人でどのように開催しようか検討を重ね、最小限の規模とすることに決めました。世話人企画としては、失敗学会副会長 東京大学教授の中尾政之先生に講師をお願いして失敗学についての講習会を開催いたしました。3 時間の長い講演でしたが、快く引き受けて下さり初心者にも取り組みやすい話題をちりばめてくださりました。2 日目の常田台長の講演は予定をこえて 1 時間近くもお話しただけでした。その後の質疑応答も活発で、とても有意義な時間になったのではないかと感じております。当初の心配をよそに、結果的には多くの一般発表者の方が発表してくださり、質疑応答も多く無事終了することができました。アンケート満足度も例年と変わらずの評価をいただきました。

今回成功裏におわった要因の一つとして、世話人メンバーの熱意や経験によるところが大きかったと思います。たった 3 人だったのですが発足当時からみなシンポジウムを開催したいという思いが強く、私はそれに引っ張られるようにして動いていきました。少人数である分意思決定も早く、それぞれの工夫を盛り込みました。

私は世話人 2 年目で今回初めて代表を務めさせていただきました。至らない点が多くあるなか、諸先輩方に助けられ無事終えることができました。期初で技術推進室からこの世話人会を 1 つのプロジェクトとしてとらえてプロジェクトマネジメントの練習とするということ伝えられウェブ講習を受けましたが、まさに習ったことを実践する場としては最適だったと思います。反省点の方が多いのですが、こういった機会を頂けたことはとても嬉しく思います。熱意のある優秀なメンバーが多ければ代表がだめでもプロジェクトはうまくいくのだという事を肌で感じ、学べた一年となりました。最後になりますが、座長を引き受けて下さった皆様、開催を助けて下さった事務部の皆様にこの場をお借りして感謝いたします。誠にありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和 6 年 4 月 4 日 世話人代表 平田 直篤

第 43 回 天文学に関する技術シンポジウム

世話人 天文情報センター	布施 哲治
ハワイ観測所	猿渡 浩一
先端技術センター	平田 直篤

オブザーバー

技術推進室	藤井 泰範
	宮澤 千栄子